



当社は、SDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

SDGs達成に向けた経営方針等

経営理念にある『一人でも多くのお客様、社員に喜んで頂くために「一つひとつのふれあいが心に残る宿、一人ひとりのやさしさが心に響く宿」』を目指すことは、SDGsの達成目標である環境・社会・経済の目的を同じにすることであり、社員一人ひとりがそのことを自覚し、それぞれの役割を果たしていくことにより、SDGsの達成に貢献していきます

3側面 (主な分野を囲む)	SDGs達成に向けた 重点的な取組	2030年に向けた指標	重点的な取組
環境 社会 経済	環境負荷の低減 (・水資源 ・CO2排出量 ・廃棄物)	環境負荷50%低減	・ボイラー燃料の切り替え ・露天風呂沸かし方法の見直し ・下水道使用料の調査 ・廃棄物の現状調査
環境 社会 経済	・赤ちゃんプラン ・バリアフリープラン の売上向上	全宿泊売上の20%	・プランの立案 ・先進旅館への視察(従業員) ・従業員への勉強会や教育訓練
環境 社会 経済	地元食材の使用率向上 持続可能な食への転換	全食材費の10% または、地元食材の 使用品目を2倍に増やす 2027年までに100% ゲージフリーの卵に 切り替える	・現状調査 ・地域のリサーチ ・メニューの提案制度 ・植物性タンパク質の積極的な導入 ・アニマルウェルフェアに配慮した 食材の導入

令和 2年 4月 1日

住 所: 群馬県渋川市伊香保町伊香保164

企業名: 株式会社ホテル松本楼

代表者: 代表取締役 松本 光男

私たち「ホテル松本楼」が目指すべき温泉宿

『環境に配慮した宿』

二酸化炭素の排出を抑え、地球温暖化防止に努めると共に
黄金・白銀の温泉の恵みに感謝し、地球環境にやさしい宿を
めざします。
フードロス、水資源の有効利用、廃棄物の削減



『あらゆる人にやさしい宿』

赤ちゃんから高齢者、お体の不自由な方、食事に注意が必要な方、
外国人の方など旅行を躊躇することなく、安心して楽しめる宿を選んで
いただける宿をめざします。
食品衛生法の遵守、コロナウイルス感染症対策



『地域と共に歩む宿』

地域の取引先を大切にする
伊香保の魅力を伝える(伊香保を賑やかにする)
地産地消(地域経済・フードマイレージ・採れたて新鮮食材)



『共に学び 共に成長し 共に幸せになる宿』

魅力ある企業であるために
社員の成長は旅館の成長
お客様に笑顔と感動を。
これからの松本楼を作っていくのは“あなた”かもしれない



「魅力ある旅館である前に 魅力ある企業であれ」
「魅力ある旅館であると同時に魅力ある企業であれ」
社員も旅館も成長できる宿を目指していきます。